

おおむたし じどうせいと みな 大牟田市の児童生徒の皆さんへ

うちひとよ
※お家の人といっしょに読んでください。

おおむたし 大牟田市ユネスコスクールの日

おおむたし すば いちりつ がっこう へいせい ねん がつ にち
大牟田市の全ての市立学校は、平成24年1月17日をもってユネスコ
スクールに入りました。

このことを記念して、1月17日を「大牟田市ユネスコスクールの日」
と定めました。

今、学校ではESD（持続可能な開発のための教育）に取り組んでいます。人とのつながりを大切に、地域や世界のことを考えて行動することを学んでいます。そこで、「大牟田市ユネスコスクールの日」をきめるにあたり、制定宣言を考えました。みんなでこの宣言をもとに、未来に向かって学んでいきましょう。

（裏面に「大牟田市ユネスコスクールの日」の宣言があります。）

ユネスコスクールとは

けんしょう しめ りそう へいわ せかい じつけん とりくみ
ユネスコ憲章に示されたユネスコの理想(平和な世界)を実現する取組をすすめる学校です。

にほん がっこう こくぶん かがくしょう にほん こくない いいんかい いーえすでーい すいしんきよてんこう
日本では、文部科学省や日本ユネスコ国内委員会がESDの推進拠点校と位置づけています。

ESD(持続可能な開発のための教育)

いーえすでーい にほんご じそくかのう かいはつ きょういく やく こく かんきょう じんけん へいわ
ESDは、日本語で「持続可能な開発のための教育」と訳されています。今、世界には環境・人権・平和など様々な課題があります。

いーえすでーい かだい じぶん かんが ちうどう とら じぶん かくせい
ESDとは、これらの課題を自分の問題として捉え、自分なりに考え、行動するための学びです。

がくがっこう まんたい すす がくしゅう ちいき
各学校では、それぞれのテーマで学習が進められています。

かくがっこう とくしょく
各学校の特色
ある取り組み



ちいき
地域とともに
まちづくり



ふくしがくしゅう
福祉学習



せかいいさんのがくしゅう
世界遺産学習